

賃貸革命 / 売買革命

バックアップ設定手順のご案内

賃貸革命および売買革命のバックアップ設定手順についてご案内致します。

◆対象バージョン

賃貸革命 Ver.5 / 6 / 7R1 / 7R2 / エントリーモデル

売買革命 Ver.6.5 / 7R1 / 7R2 / エントリーモデル

本資料をお読みになる前に	p.2
1.事前準備	p.3
2.自動バックアップ設定手順	
2-1.注意事項	p.4
2-2.設定手順	
賃貸革命 Ver.7R1 / 7R2 / エントリーモデル	p.5
賃貸革命 Ver.5 / 6	p.12
売買革命 Ver.6.5 / 7R1 / 7R2 / エントリーモデル	p.12
2-3.バックアップファイルの確認方法	p.17
3.手動バックアップ設定手順	
3-1.サーバーコンピュータでバックアップを実施する場合	p.18
3-2.クライアントコンピュータでバックアップを実施する場合	p.21

本資料をお読みになる前に

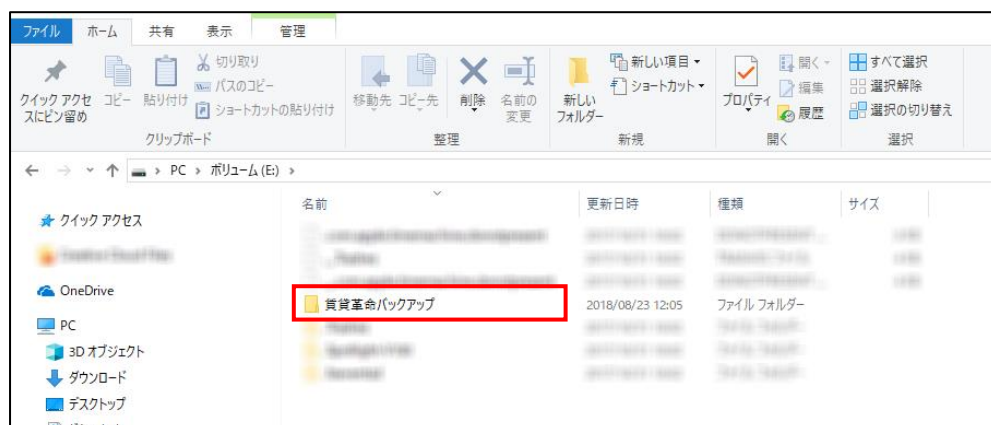
- ・ご利用商品のバージョンおよび端末により、バックアップを実施することができません。実施可否については、下の表をご参照ください。

バージョン	賃貸		売買	
	5 / 6	7R1 / 7R2 エントリーモデル	6.5	7R1 / 7R2 エントリーモデル
自動バックアップ				
サーバーコンピュータで実施する	○	○	○	○
クライアントコンピュータで実施する	×	×	×	×
手動バックアップ				
サーバーコンピュータで実施する	○	○	○	○
クライアントコンピュータで実施する	×	○	×	○

- ・賃貸革命を例に手順を説明しておりますが、売買革命をご利用の場合も同様の手順で設定・確認を行うことが可能です。
- ・本資料では Windows10 の画面を利用しております。

1. 事前準備

賃貸革命（売買革命）バックアップ専用のフォルダーを作成します。



フォルダー名には分かりやすい名前を付けてください。
(例) 賃貸革命バックアップ



選択したフォルダー内に賃貸革命（売買革命）バックアップファイル以外のファイルを配置しないでください。
フォルダー内に保管されているファイルはバックアップ時に全て削除され、新しいバックアップファイルに差し替えられます。

2. 自動バックアップ設定手順

2-1. 注意事項

バックアップの開始時刻に以下のいずれかに該当する場合には自動バックアップが行われません。

- ・ バックアップツールを起動している場合
- ・ 賃貸革命（売買革命）のサーバーコンピューターの電源が入っていない場合
- ・ タスクスケジューラの< [全般] タブ >の「タスクの実行時に使うユーザーアカウント」に表示されているユーザーで Windows にログオンしていない場合

※賃貸革命（売買革命）を使用していても自動バックアップは行われます。

2-2. 設定手順

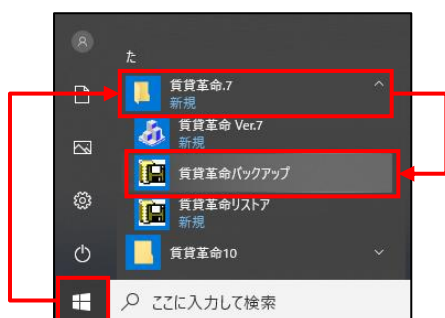
対象バージョン：

賃貸革命 Ver.7R1

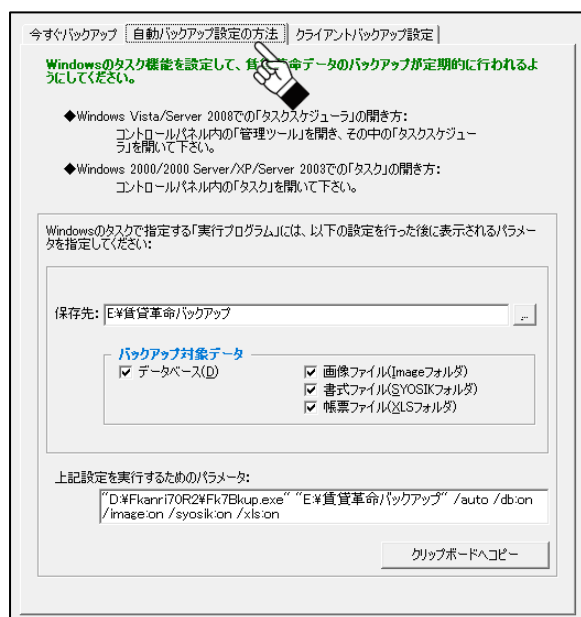
賃貸革命 Ver.7R2


賃貸革命イントリーモデル

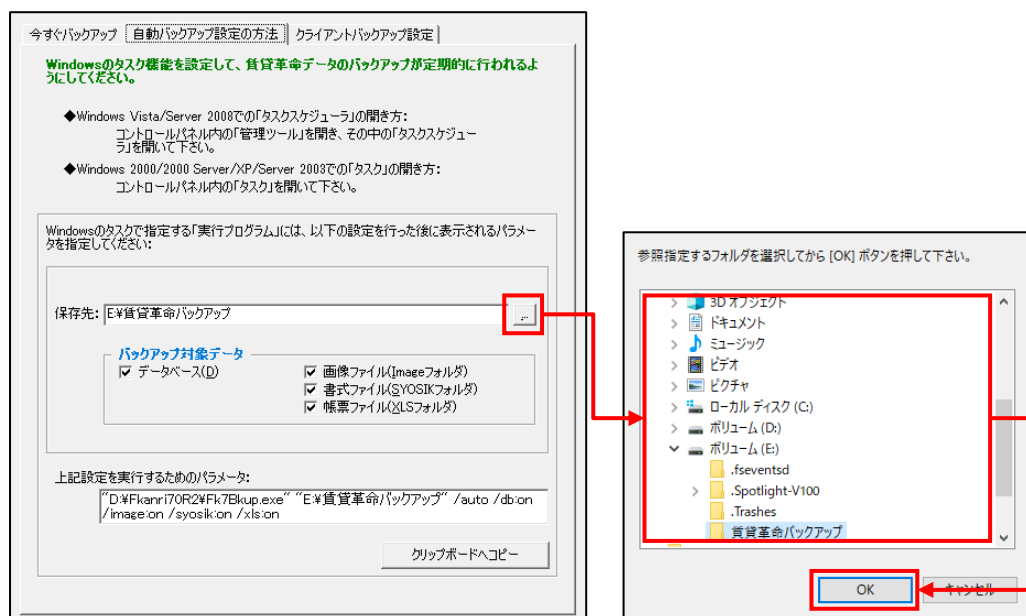
①「賃貸革命バックアップ」を起動します。



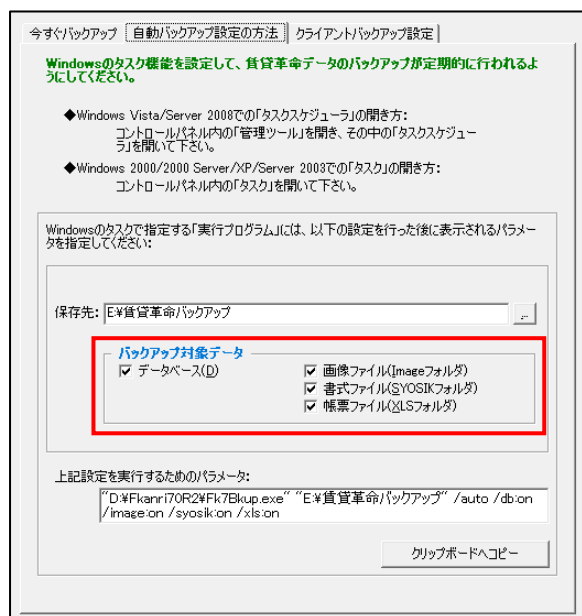
②[自動バックアップ設定の方法] タブをクリックします。



③「保存先」の  ボタンをクリックし、バックアップデータの保存先フォルダーを選択します。



④「バックアップ対象データ」で全てにチェックを付けます。

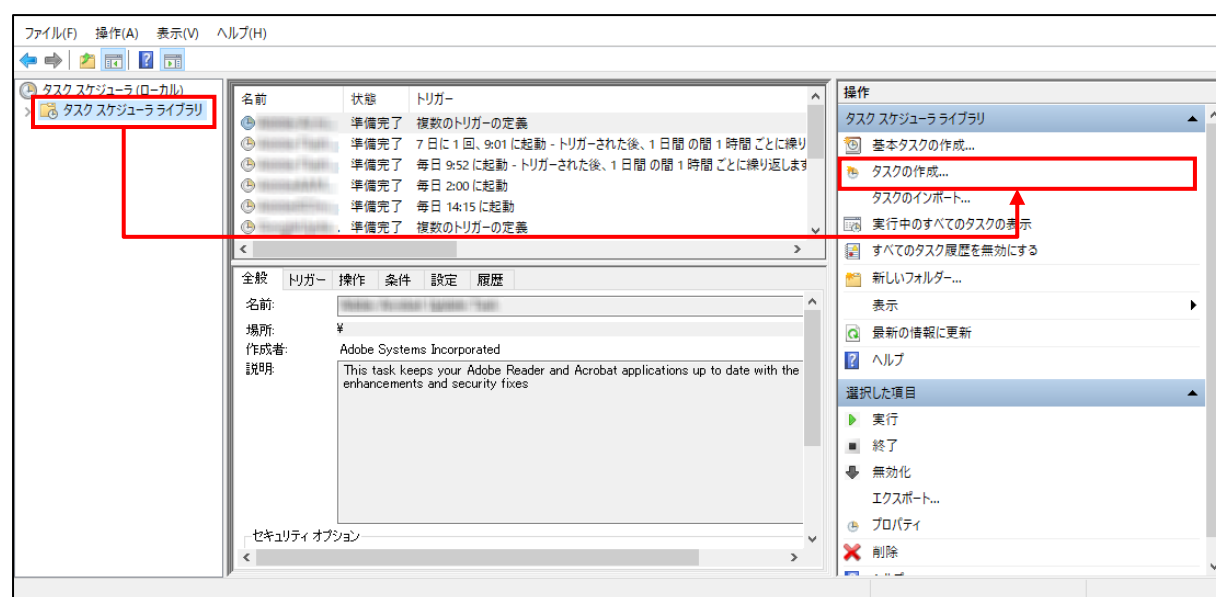


⑤タスクスケジューラを起動します。



手順④までに開いていたバックアップツールは、手順⑦で利用しますので、開いたままにしてください。

⑥「タスク スケジューラ ライブラリ」の「タスクの作成」をクリックします。



⑦以下の設定を行います。

< [全般] タブ >

- ・「名前」に分かりやすい名前を入力します
- ・「ユーザーがログインしているときのみ実行する」を選択します

< [トリガー] タブ >

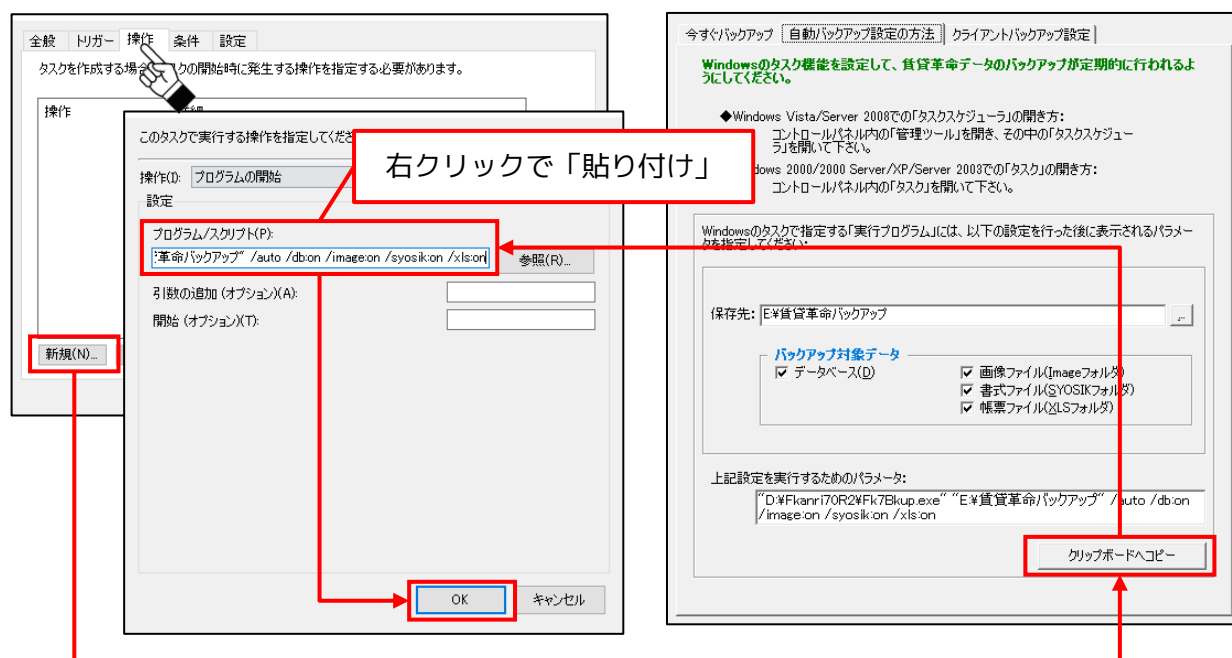
- ・[新規] ボタンをクリックし、スケジュールを設定します

< [操作] タブ >

- ・ [新規] ボタンをクリックし、バックアップツールの「上記設定を実行するためのパラメータ」を「プログラム/スクリプト」に貼り付けます

タスクスケジューラ画面

バックアップツール画面

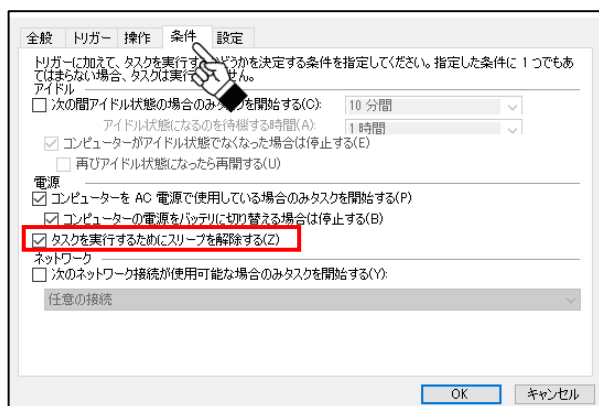


[OK] ボタンのクリック後にメッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。

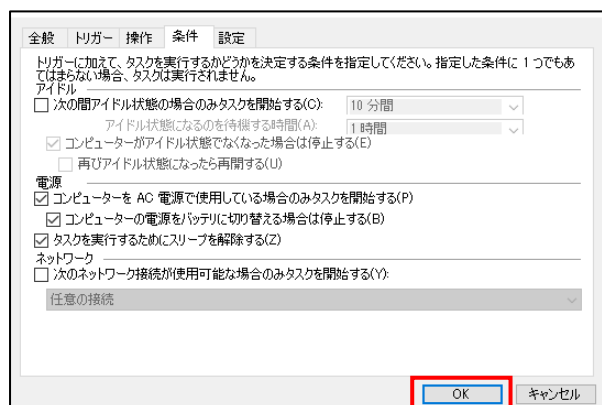


< [条件] タブ >

- ・「タスクを実行するためにスリープを解除する」にチェックを付けます

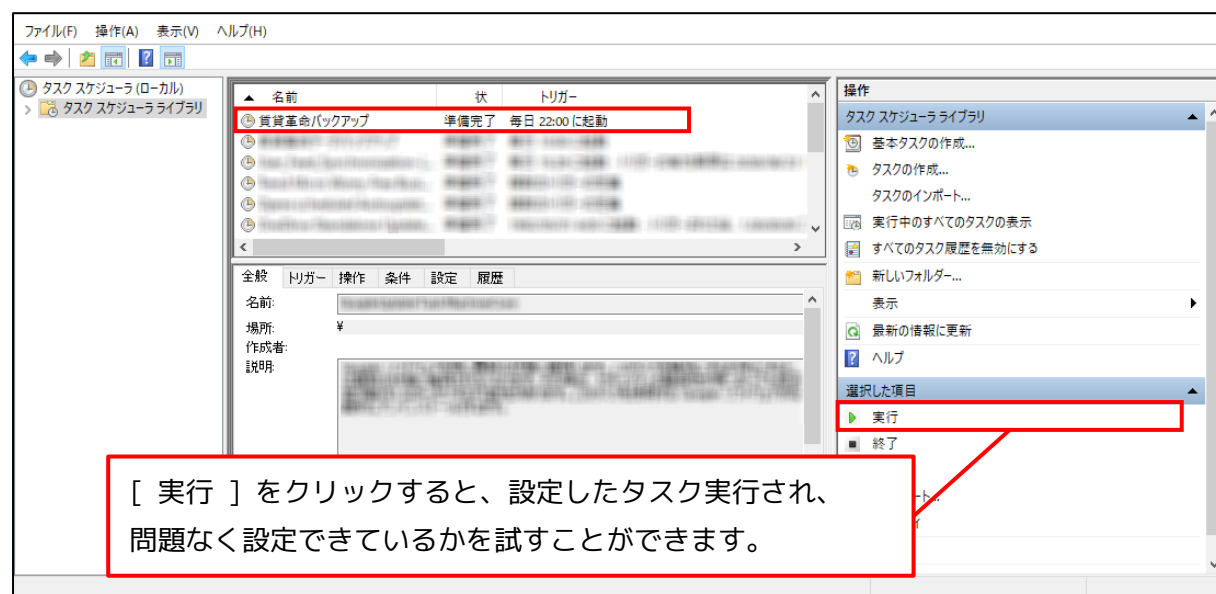


⑧[OK] ボタンをクリックします。



以上で、タスクの設定が完了です。

「タスク スケジューラ ライブラリ」にタスクが追加され、設定したスケジュールでバックアップが実施されます。



「2-3.バックアップファイルの確認方法」を参照し、保存先フォルダーにバックアップファイルが作成されているかをご確認ください。

対象バージョン：

賃貸革命 Ver.5

賃貸革命 Ver.6

売買革命 Ver.6.5

売買革命 Ver.7R1

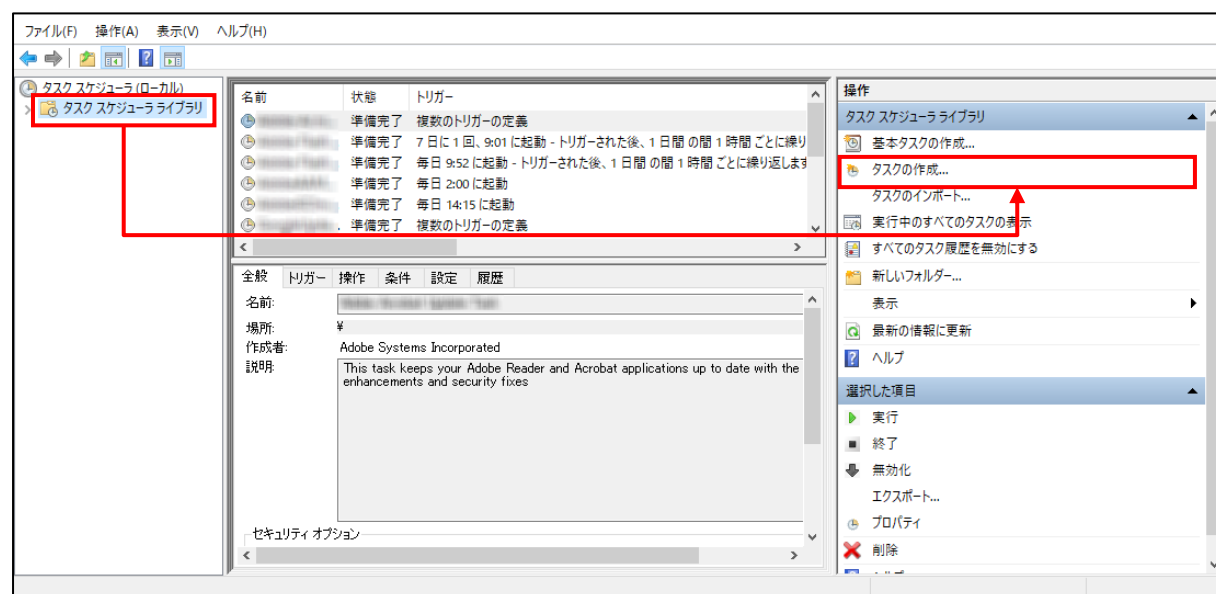
売買革命 Ver.7R2

売買革命イントリモデル

①タスクスケジューラを起動します。



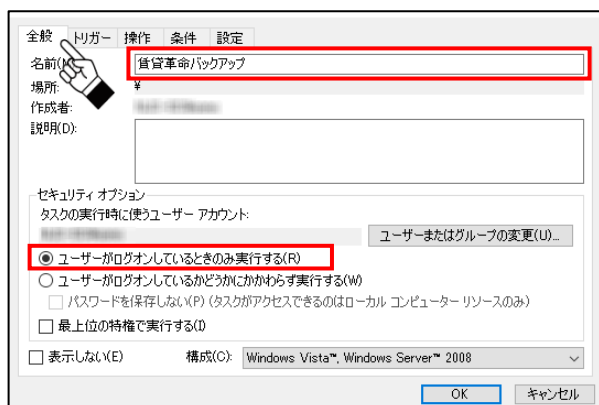
②「タスク スケジューラ ライブラリ」の「タスクの作成」をクリックします。



③以下の設定を行います。

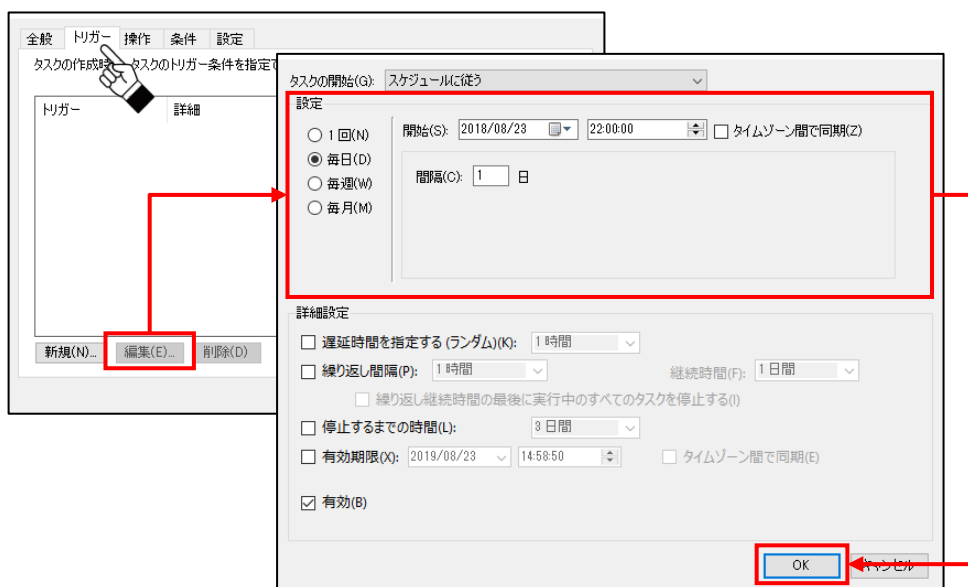
< [全般] タブ >

- ・「名前」に分かりやすい名前を入力します
- ・「ユーザーがログインしているときのみ実行する」を選択します



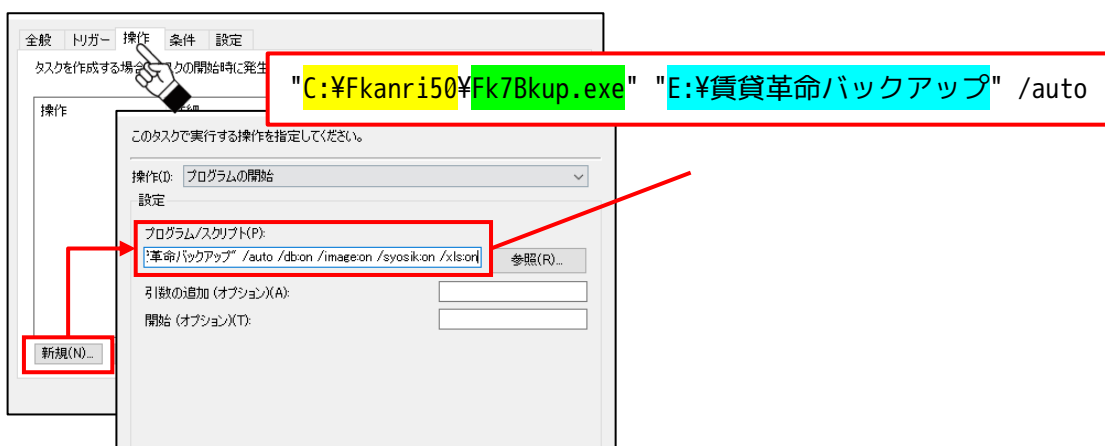
< [トリガー] タブ >

- ・[新規] ボタンをクリックし、スケジュールを設定します



< [操作] タブ >

- ・ [新規] ボタンをクリックし、「プログラム/スクリプト」に以下の赤枠内の文字列を貼り付けます



黄部分、緑部分、青部分を変更してください。

黄部分：賃貸革命および売買革命のフォルダーのパス名を入力します。

売買革命をご利用の場合は「C:¥Bkanri60」と入力します。

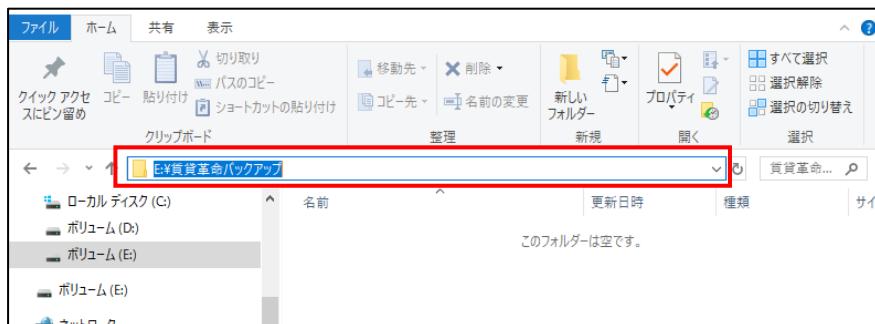
D ドライブ等、C ドライブ以外を利用している場合は「D:¥」等の文字列に変更してください。

緑部分：賃貸革命および売買革命のバックアップツールのファイル名を入力します。

賃貸革命	Fk6Bkup.exe
売買革命	Bk6Bkup.exe

青部分：バックアップフォルダーのパス名を入力します。

※エクスプローラーからパス名をコピーすることができます。

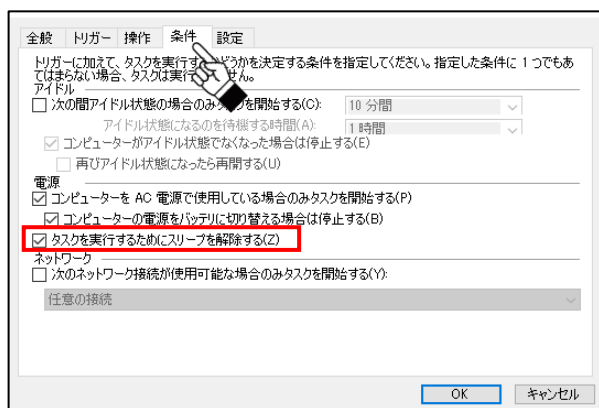


[OK] ボタンのクリック後にメッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。

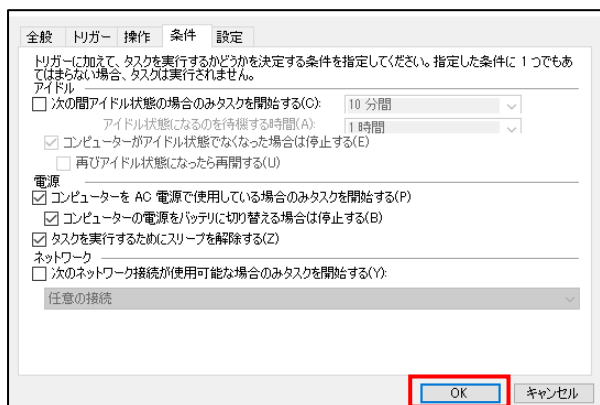


< [条件] タブ >

・「タスクを実行するためにスリープを解除する」にチェックを付けます

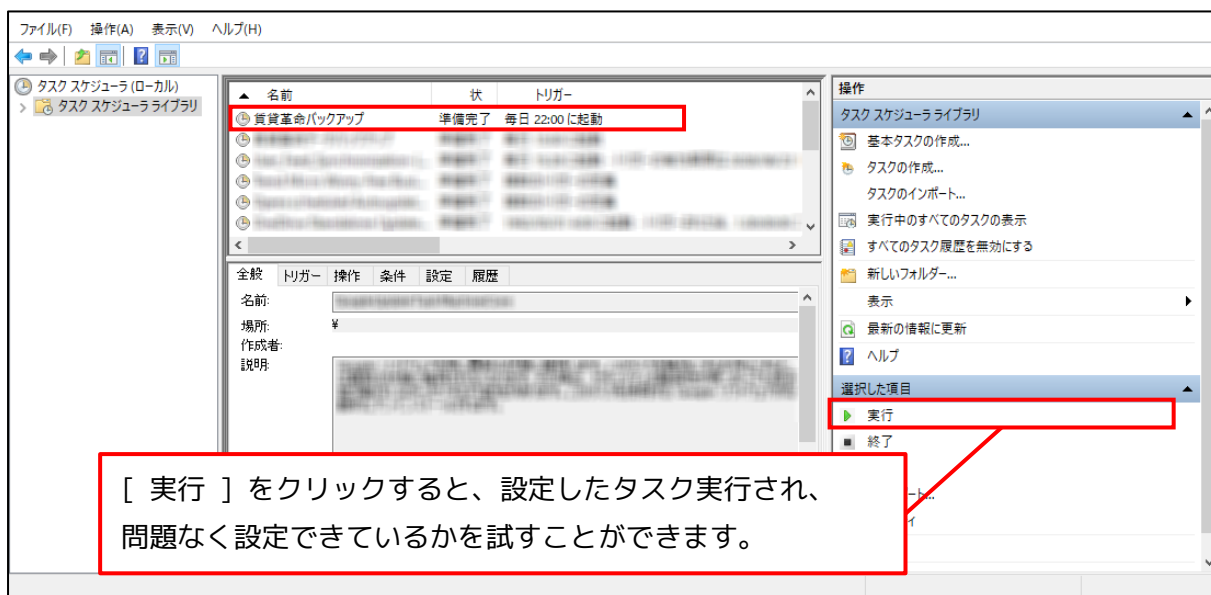


④[OK] ボタンをクリックします。



以上で、タスクの設定が完了です。

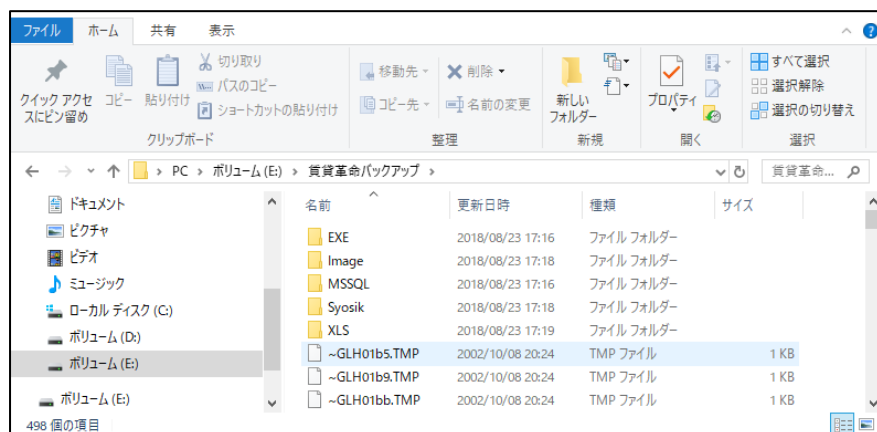
「タスク スケジューラ ライブラリ」にタスクが追加され、設定したスケジュールでバックアップが実施されます。



「2-3.バックアップファイルの確認方法」を参照し、保存先フォルダーにバックアップファイルが作成されているかをご確認ください。

2-3.バックアップファイルの確認方法

保存先フォルダーにバックアップファイルが作成されているかをご確認ください。

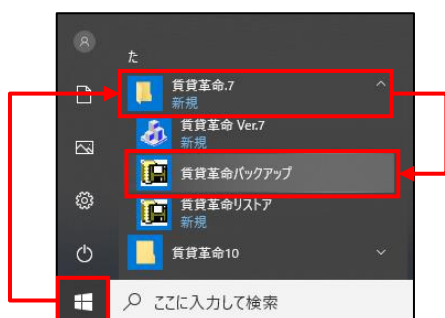


カテゴリー	保存先
画像	「Image」フォルダー
データ	「MSSQL」フォルダー
書式	「Syosik」フォルダー
帳票	「XLS」フォルダー

3. 手動バックアップ設定手順

3-1. サーバーコンピュータでバックアップを実施する場合

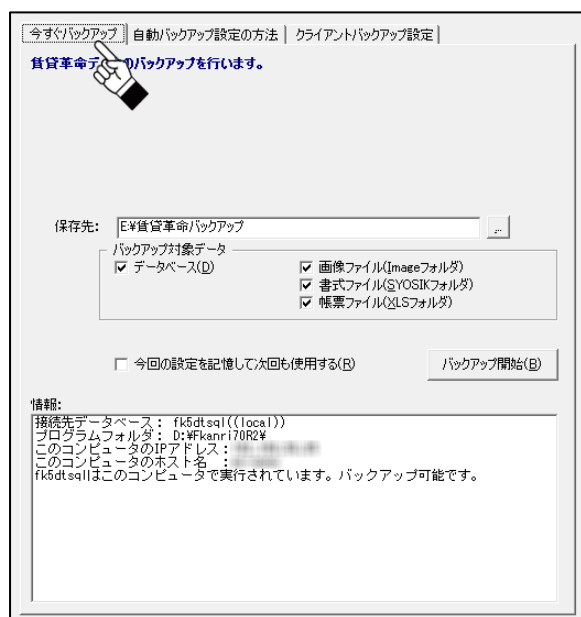
①「賃貸革命（売買革命）バックアップ」を起動します。



※Ver.7R2 の画面を使用しております。

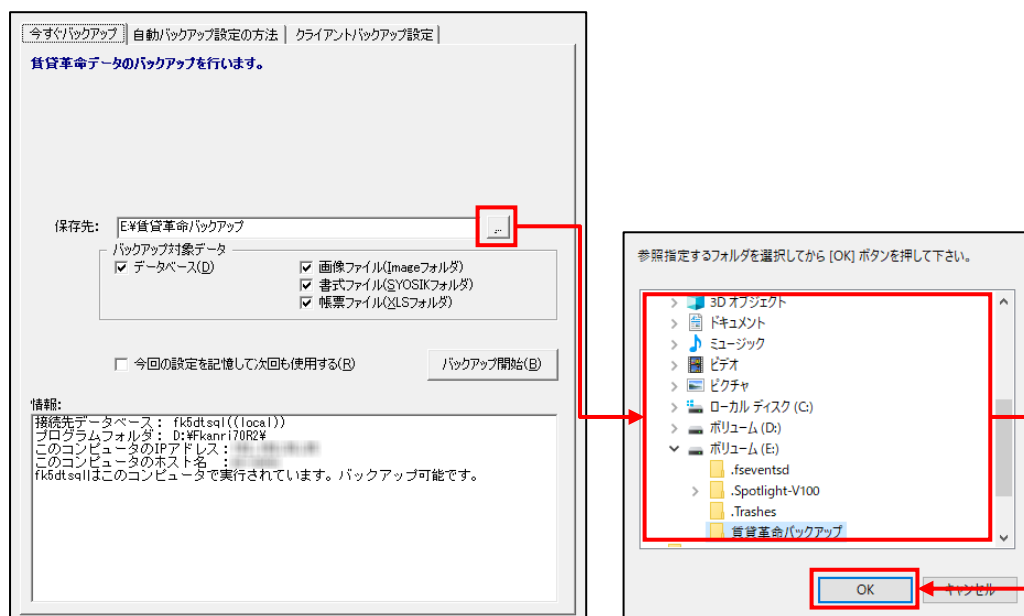
Ver.5 / 6 / 6.5 / 7R1 / エントリーモデルのいずれか
をご利用の場合も同様の手順で設定することが可能です。

②[今すぐバックアップ] タブをクリックします。

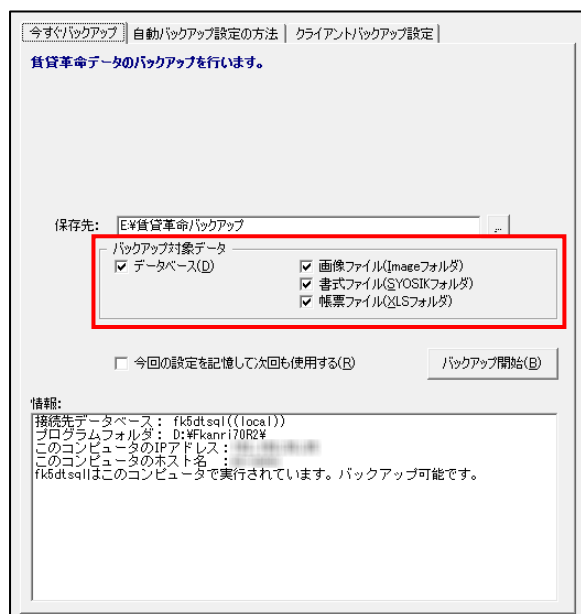


サーバーコンピュータで手動バックアップを実施する場合

③「保存先」の  ボタンをクリックし、バックアップデータの保存先フォルダーを選択します。



④「バックアップ対象データ」で全てにチェックを付けます。



サーバーコンピュータで手動バックアップを実施する場合

- ⑤「保存先」および「バックアップ対象データ」の設定内容を次回のバックアップ時にも使用したい場合は「今回の設定を記憶して次回も使用する」にチェックを付けます。

今すぐバックアップ | 自動バックアップ設定の方法 | クライアントバックアップ設定 |

賃貸革命データのバックアップを行います。

保存先: E:\賃貸革命バックアップ

バックアップ対象データ

☒ データベース(D) ☒ 画像ファイル(Imageフォルダ)
☒ 書式ファイル(SYOSIKフォルダ)
☒ 帳票ファイル(QLSフォルダ)

☒ 今回の設定を記憶して次回も使用する(R)

情報:

接続先データベース: fk5dt sql((local))
プログラムフォルダ: D:\Fkanri70R2\#
このコンピュータのIPアドレス:
このコンピュータのホスト名:
fk5dt sqlはこのコンピュータで実行されています。バックアップ可能です。

- ⑥[バックアップ開始] ボタンをクリックします。

今すぐバックアップ | 自動バックアップ設定の方法 | クライアントバックアップ設定 |

賃貸革命データのバックアップを行います。

保存先: E:\賃貸革命バックアップ

バックアップ対象データ


☒ データベース(D) ☒ 画像ファイル(Imageフォルダ)
☒ 書式ファイル(SYOSIKフォルダ)
☒ 帳票ファイル(QLSフォルダ)

☒ 今回の設定を記憶して次回も使用する(R)

情報:

接続先データベース: fk5dt sql((local))
プログラムフォルダ: D:\Fkanri70R2\#
このコンピュータのIPアドレス:
このコンピュータのホスト名:
fk5dt sqlはこのコンピュータで実行されています。バックアップ可能です。

- ⑦バックアップが完了するとメッセージが表示されます。

 ○ データベース
○ 画像ファイル
○ 書式ファイル
○ 帳票ファイル
以上のバックアップ作業が終了しました。

3-2. クライアントコンピュータでバックアップを実施する場合

賃貸・売買革命 Ver.7R1 / 7R2 / エントリーモデルをご利用の場合

以下の手順をご参照ください。

賃貸革命 Ver.5 / 6 売買革命 Ver.6.5 をご利用の場合

クライアントコンピュータでバックアップを実施することはできません。

サーバーコンピュータでバックアップを実施してください。

設定手順

対象バージョン：

賃貸革命 Ver.7R1

賃貸革命 Ver.7R2

賃貸革命エントリーモデル

売買革命 Ver.7R1

売買革命 Ver.7R2

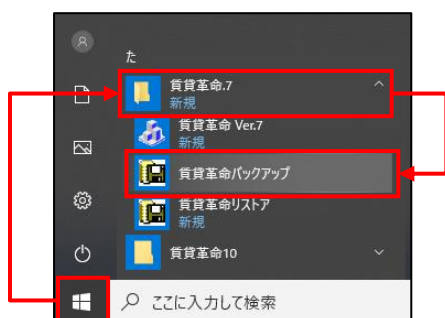
売買革命エントリーモデル

事前設定



事前設定はサーバーコンピュータで行ってください。

①「賃貸革命（売買革命）バックアップ」を起動します。



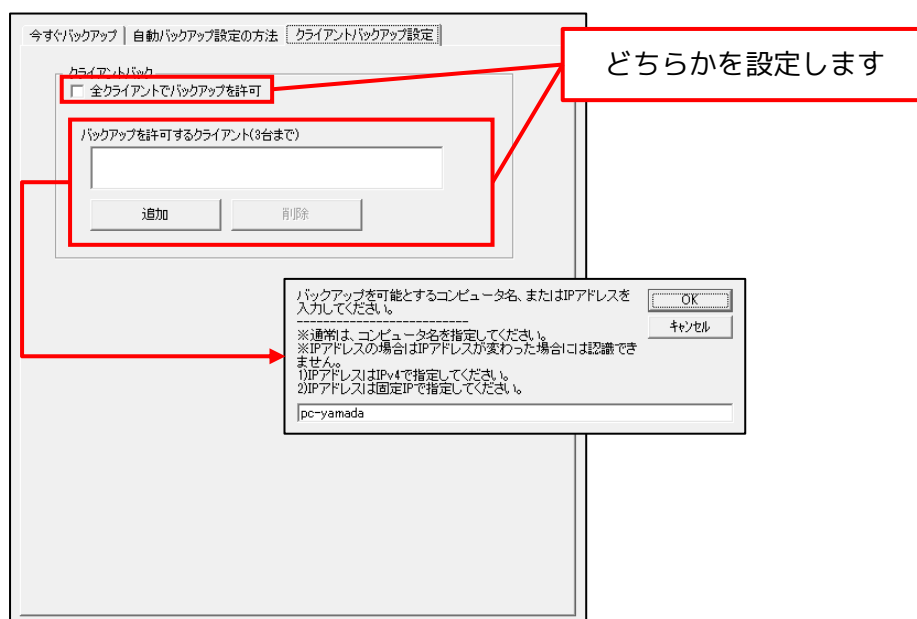
クライアントコンピューターで手動バックアップを実施する場合
対象バージョン：賃貸・売買革命 Ver.7R1 / 7R2 / エントリーモデル

②[クライアントバックアップ設定] タブをクリックします。



③全てのクライアントコンピューターに対してバックアップの実施を許可する場合は
「全クライアントでバックアップを許可」にチェックを付けます。

特定のクライアントコンピューターに対してバックアップの実施を許可する場合は
[追加] ボタンをクリックし、対象のクライアントコンピューターのコンピューター名
を入力してください。

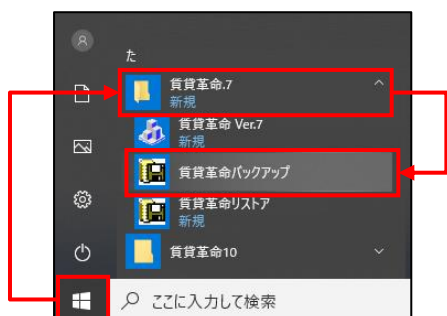


以上で、事前設定は完了です。

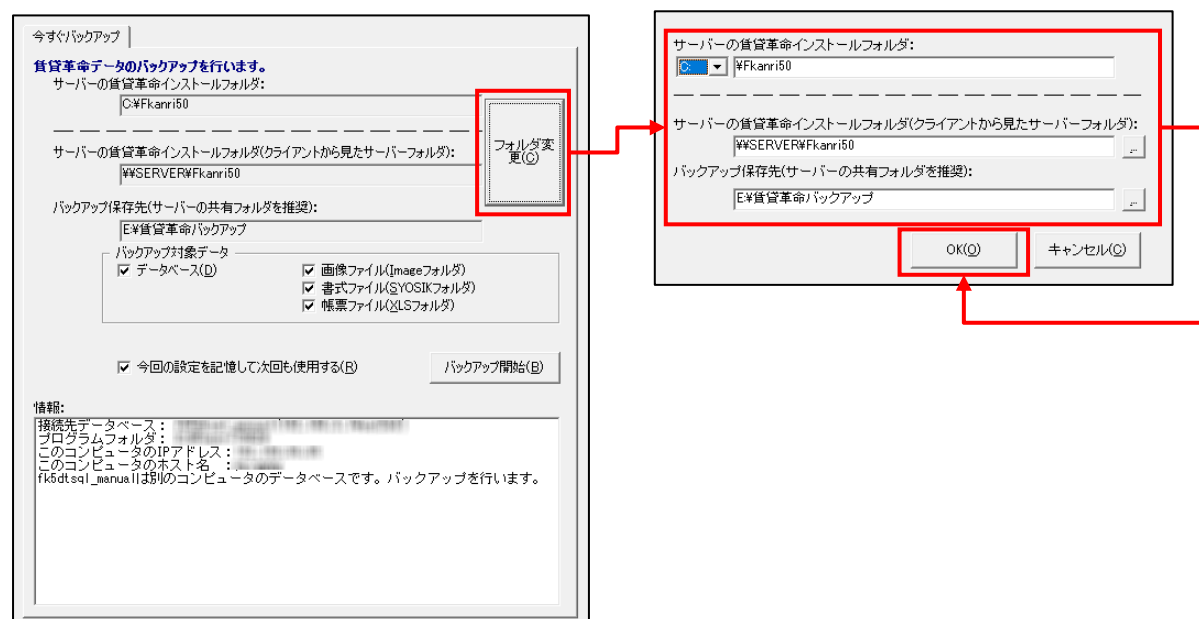
クライアントコンピュータで手動バックアップを実施する場合
対象バージョン：賃貸・売買革命 Ver.7R1 / 7R2 / エントリーモデル

バックアップの設定

①「賃貸革命（売買革命）バックアップ」を起動します。

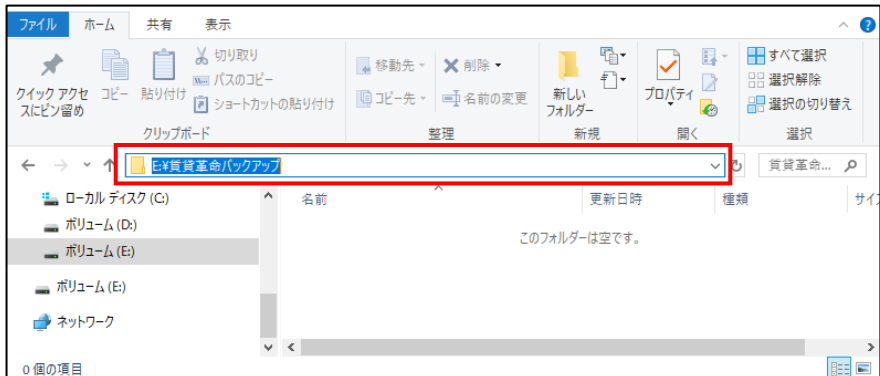


②[フォルダ変更] ボタンをクリックし、「サーバーの賃貸革命インストールフォルダ (A)」、「サーバーの賃貸革命インストールフォルダ(クライアントから見たサーバーフォルダ) (B)」、「バックアップ保存先 (C)」の選択後に [OK] ボタンをクリックします。



項目	入力内容
A	<p>賃貸革命および売買革命のフォルダーを入力します。</p> <p>売買革命をご利用の場合は「C:\¥Bkanri60」と入力します。</p> <p>※D ドライブ等、C ドライブ以外を利用している場合は「D:¥」等の文字列に変更してください。</p>

クライアントコンピュータで手動バックアップを実施する場合
対象バージョン：賃貸・売買革命 Ver.7R1 / 7R2 / エントリーモデル

項目	入力内容
B	<p>賃貸革命をご利用の場合は「¥¥サーバーコンピュータのコンピューター名¥Fkanri50」、 売買革命をご利用の場合は「¥¥サーバーコンピュータのコンピューター名¥Bkanri60」 と入力します。</p> <p>※ドライブ名は必要ありません。</p>
C	<p>バックアップフォルダーのパス名を入力します。</p> <p>※エクスプローラーからパス名をコピーすることができます。</p> 

③「バックアップ対象データ」で全てにチェックを付けます。

今すぐバックアップ |

賃貸革命データのバックアップを行います。

サーバーの賃貸革命インストールフォルダ:
C:\¥Fkanri50

サーバーの賃貸革命インストールフォルダ(クライアントから見えるサーバーフォルダ):
¥¥SERVER¥¥Fkanri50

バックアップ保存先(サーバーの共有フォルダを推奨):
E:\賃貸革命バックアップ

バックアップ対象データ

☒ データベース(D) ☒ 画像ファイル(Imageフォルダ)
☒ 書式ファイル(SYOSIKフォルダ)
☒ 帳票ファイル(LSフォルダ)

☒ 今回の設定を記憶して次回も使用する(R)

情報:
 接続先データベース:
 プログラムフォルダ:
 このコンピュータのIPアドレス:
 このコンピュータのホスト名:
 fl5dtql_manualは別のコンピュータのデータベースです。バックアップを行います。

クライアントコンピュータで手動バックアップを実施する場合
対象バージョン：賃貸・売買革命 Ver.7R1 / 7R2 / エントリーモデル

- ④「保存先」および「バックアップ対象データ」の設定内容を次回のバックアップ時も使用したい場合は「今回の設定を記憶して次回も使用する」にチェックを付けます。

今すぐバックアップ |

賃貸革命データのバックアップを行います。

サーバーの賃貸革命インストールフォルダ:
C:\Fkanri50

サーバーの賃貸革命インストールフォルダ(クライアントから見たサーバーフォルダ):
\\SERVER\Fkanri50

バックアップ(保存先(サーバーの共有フォルダを推奨):
E:\賃貸革命バックアップ

バックアップ対象データ

☒ データベース(D) ☒ 画像ファイル(Imageフォルダ)
☒ 書式ファイル(SYOSIKフォルダ)
☒ 帳票ファイル(QLSフォルダ)

☒ 今回の設定を記憶して次回も使用する(R)

情報:
接続先データベース: [不明]
プログラムフォルダ: [不明]
このコンピュータのIPアドレス: [不明]
このコンピュータのホスト名: [不明]
fk5dtsql_manua11は別のコンピュータのデータベースです。バックアップを行います。

- ⑥[バックアップ開始] ボタンをクリックします。

今すぐバックアップ |

賃貸革命データのバックアップを行います。

サーバーの賃貸革命インストールフォルダ:
C:\Fkanri50

サーバーの賃貸革命インストールフォルダ(クライアントから見たサーバーフォルダ):
\\SERVER\Fkanri50

バックアップ(保存先(サーバーの共有フォルダを推奨):
E:\賃貸革命バックアップ

バックアップ対象データ

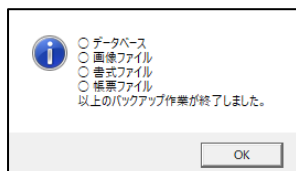
☒ データベース(D) ☒ 画像ファイル(Imageフォルダ)
☒ 書式ファイル(SYOSIKフォルダ)
☒ 帳票ファイル(QLSフォルダ)

☒ 今回の設定を記憶して次回も使用する(R)

情報:
接続先データベース: [不明]
プログラムフォルダ: [不明]
このコンピュータのIPアドレス: [不明]
このコンピュータのホスト名: [不明]
fk5dtsql_manua11は別のコンピュータのデータベースです。バックアップを行います。

クライアントコンピュータで手動バックアップを実施する場合
対象バージョン：賃貸・売買革命 Ver.7R1 / 7R2 / エントリーモデル

⑦バックアップが完了するとメッセージが表示されます。



【本件に関するお問い合わせ先】

日本情報クリエイト株式会社 コールセンター TEL：0986-25-2215

受付時間：月曜日～金曜日 午前 9：30～午後 6：00 迄

但し、祝日、夏期休暇、冬期休暇は除く。

E-Mail：support@n-create.co.jp